

「ICEP 国際セミナー 2017 アルゼンチン共和国」開催結果

平成 29 年 5 月 17 日（水）、ANA インターコンチネンタルホテルにおいて、駐日アルゼンチン共和国大使館の後援を得まして「ICEP 国際セミナー 2017 アルゼンチン共和国」を開催いたしました。セミナーには石油開発会社、エンジニアリング会社、商社、駐日アルゼンチン共和国大使館、経済産業省、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構等、総勢 70 名近い方々にご参加いただきました。

セミナーでは、アラン・ベロー駐日アルゼンチン共和国大使よりご挨拶をいただいた後、来日いただきました 4 名の方による講演と活発な質疑応答が行われました。セミナー後に開催いたしました意見交換会にも多数の方の出席を得て有意義な意見交換が行われ、盛況裡に終了いたしました。

本セミナーのために来日いただきました皆様に感謝申し上げますとともに、出席いただきました皆様並びに開催に当たりましてご支援、ご協力をいただきました駐日アルゼンチン共和国大使館、経済産業省をはじめとする関係者の皆様にお礼申し上げます。

なお、後日、講演内容等を取りまとめ、ホームページに掲載する予定です。

記

- 演題 アルゼンチンの石油・ガス政策及び炭化水素の現状と見通し
アルゼンチンにおける上流活動の規則と規制
オフショア開発と今後のライセンスラウンドについて
講演者 マルコス・ポルトー エネルギー鉱山省探鉱生産担当副次官
- 演題 アルゼンチンの堆積盆地について
講演者 ラモン・マルチネス エネルギー鉱山省探鉱生産局技術顧問
- 演題 ネウケン州の上流活動における石油関連法制とその枠組み
ネウケン州のシェール開発とビジネスチャンス (1)
講演者 アレックス・バルデス ネウケン州エネルギー炭化水素局長
- 演題 ネウケン州のシェール開発とビジネスチャンス (2)
講演者 ジュリアン・セルベラ ネウケン州経済開発庁部長

以上